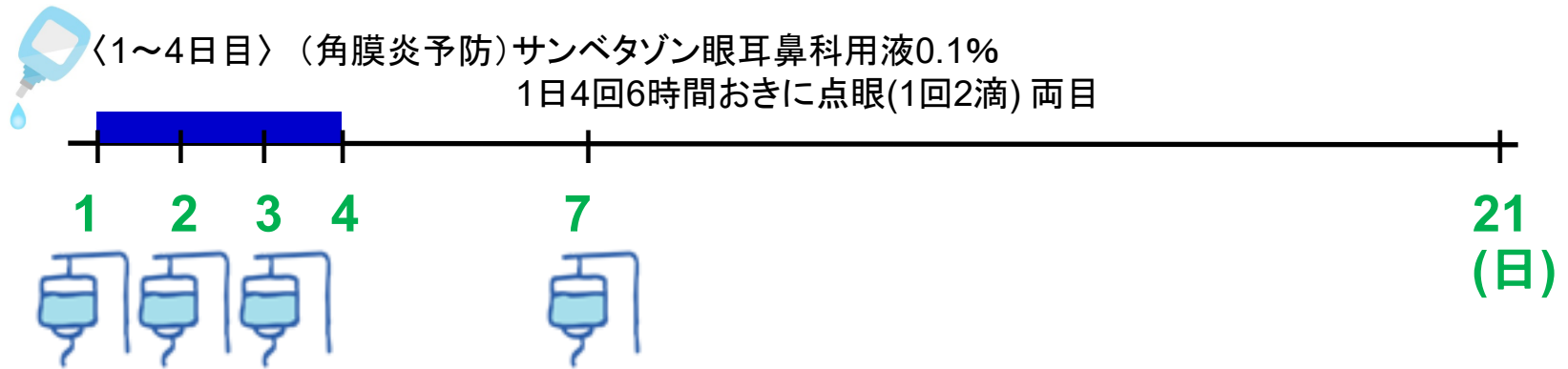


ハイパーシーバッド
hyperCVAD 療法 偶数コース(2・4・6・8)

- * 点滴薬(メトレキセート®(=メトレキサート)、キロサイド®(=シタラビン) 水溶性プレドニン®(=プレドニゾロン))を使う治療法です。
- * 3週間を1コースとして以下の治療を繰り返します。
- * 偶数コースと交互に合計8コース行います。
- * 体表面積は身長と体重から計算されます。

<1コース分=3週間>



〈1日目〉
メトレキセート®点滴(200mg × 体表面積)
メトレキセート®点滴(800mg × 体表面積)

〈2日目〉
メトレキセート®髄注(12mg /回)

〈2~3日目 1日2回〉
シタラビン®点滴(2000mg × 体表面積)

〈7日目〉
キロサイド®髄注(100mg /回)
水溶性プレドニン®髄注(50mg /回)

点滴 1日目

<メイン>

① 血管ルート確保



生理食塩液の点滴をします

<側管>

② 15分 → ③ 2時間 → ④ 22時間 → 終了



お薬による吐き気を予防する薬が混ざっています。
・グラニセトロン



メソトレキセート®が混ざっています



メソトレキセート®が混ざっています

点滴 2日目

<メイン>

① 血管ルート確保



生理食塩液の点滴をします

④ 血管ルート確保(③終了後10時間後)



生理食塩液の点滴をします

<側管>

② 15分 → ③ 2時間



シタラピンが混ざっています

お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

- ・グラニセトロン
- ・ソル・メドロール®

→
10時間後

⑤ 15分 → ⑥ 2時間 → 終了



シタラピンが混ざっています

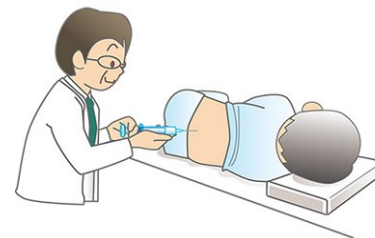
お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

- ・グラニセトロン
- ・ソル・メドロール®

2日目のみ
髄注



メソトレキセート®が混ざっています



点滴 3日目

<メイン>

① 血管ルート確保



生理食塩液の点滴をします

④ 血管ルート確保(③終了後10時間後)



生理食塩液の点滴をします

<側管>

② 15分 → ③ 2時間



シタラピンが混ざっています

→
10時間後

⑤ 15分 → ⑥ 2時間 → 終了



シタラピンが混ざっています

お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

- ・グラニセトロン
- ・ソル・メドロール®

お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

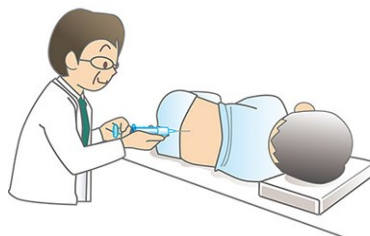
- ・グラニセトロン
- ・ソル・メドロール®

点滴 7日目

髄注



キロサイド®と水溶性プレドニン®が混ざっています



ロイコボリン® 救済療法 (ロイコボリン® レスキュー)

メトレキセート®投与終了12時間後より
6時間ごとに計8回繰り返し点滴します

30分



お薬による副作用を軽減
する薬が混ざっています。
・ロイコボリン